

For Immediate Release

PRESS RELEASE

**アジア太平洋酒造協会基金主催芸術賞  
15名のファイナリスト決定**  
日本からは、会田誠作「灰色の山」がファイナリストに選出  
45,000 シンガポールドル (S\$) をかけて対決

2011年9月26日ーシンガポール美術館（The Singapore Art Museum、以下 SAM）とアジア太平洋酒造協会基金(Asia Pacific Breweries Foundation、以下 APB 基金)が、2011年 APB 基金主催芸術賞に対する 15名のファイナリストを発表しました。

本年の候補者は、芸術賞を賭けて、24カ国および地域からノミネートされた 130の芸術作品から決定されました。15のファイナリストはアジア太平洋の 14カ国および地域からの選出で、カンボジア、中国、インド、インドネシア、日本、マレーシア、オーストラリア、ニュージーランド、パキスタン、フィリピン、シンガポール、台湾、そしてベトナムからそれぞれ 1名の候補者、韓国からは 2名の候補者が選抜されました。（ファイナリストの芸術作品は付録 A を参照ください）

賞決定を行うのは、5名の著名芸術専門家を要する審査員パネルー森美術館館長南條史生氏、ロンドン現代美術館代表取締役グレゴリー・ムーア氏、東南アジアの著名なライター、批評家そして学芸員ヘンドロ・ウイジャント氏、2011年ヴェニスビエネーレ開催のインドパビリオン館長で著名な南アジア詩人、学芸員および批評家である、ランジット・ホスコテ氏、そして SAM 館長タン・ブーンファイ氏です。

審査員パネルからの発表によれば、「アジア太平洋酒造協会基金芸術賞は非常に激しい対決となりました。これは単に多くのノミネート作品があっただけではなく、該当地域からの芸術作品の多様性とその卓越性によります。15名の候補の作品はそれぞれ、コンセプトとその表現の力強さにおいて際立っており、多くの作品が感動をよぶ作品です。芸術賞は国別の選抜者の割合による受賞者決定システムに拠らず、独立した芸術作品あるいは芸術プロジェクトの優れた功績を認知し、その榮譽を称えるものです。

Presenting Sponsor:

今回の作品群は全て、現在のアジア太平洋における、芸術作品の豊かな躍動性を体現しています。15名のファイナリストの作品は、どれもアーティストの個人的な経験や社会の歴史的な軌跡を基としています。作品は、相互に関連し合う現在の世界において、それぞれの地域が直面している現代問題に対するアーティスト達の洗練されたレスポンスです。また、作品は各地域の現代芸術作品制作における幅広い技巧と媒体を例示しています。アジア太平洋のアーティスト達は、多様な方法で芸術稼働を拡大し向上させています。例えば、多様な工芸文化に従事したり、ファインアートから受け継いだものを取り扱ったり、また新しい技術の決定的な応用などを通じています。我々はシンガポール美術館で11月に展示されるこれらの作品を鑑賞するのを楽しみにしています。」

日本のアーティスト、会田誠氏の複合絵画、「灰色の山」は、ファイナリスト候補のひとつです。一目見ると、美しい伝統的な山々の風景画のように見えますが、深く観察すると、風景は顔のないホワイトカラーの労働者のいくつもの体によって描かれており、それが高く積み上げられているのです。目を見張るディティールへの注意力と共に、作品は会田作品の多くに見られる、暴力と破壊の象徴を表現しています。日本の芸術賞へのノミネートは今回が初で、会田氏の作品が最終審査へと選抜されました。

15名すべてのファイナリストの作品は、11月SAMにおいて開催の、アジア太平洋酒造協会基金主催芸術賞2011年ファイナリスト展示会によって展示されます。

シンガポール美術館館長、タン・ブーンファイ氏は以下のように述べています。「本地域の現代アートに献身する美術館の一つとして、SAMはこれら全てのファイナリストの芸術作品を集め、私どものギャラリーにおいて、アジア太平洋の現代芸術における、これら作品の際立った優秀性をショーケースできることをうれしく思っています。この芸術賞はこの地域において特筆すべき賞であり、また本地域における、芸術家達による良質な作品を、その出所や経歴を問わず、認知するための民主的ですが素晴らしい方法であると思います。驚くべき多様な作品とそこに反映しているアーティストのコンセプトは、必ず訪問者に、この地域そしてそこにおける優秀でダイナミックな現在芸術活動に対する深い洞察を与えることでしょう。私どもはまた、一般大衆に積極的にピープルズチョイス賞に参加し、気に入った作品に投票するよう招待しています。」

アジア太平洋酒造協会、グループコーポレートコミュニケーションズ総合取締役サラ・コウ女史はさらに以下のように述べています。「APB基金は本地域の活発なアートシーンの成長を助長することに献身しています。そしてまた、今年のAPB基金芸術賞によって発見されたこれららの良質の現代芸術作品の発表に関われることを大変に喜んでおります。」

11月17日、1名の最優秀者賞（S\$45,000）、3名の審査員賞（各S\$10,000）、そして1名のピープルズチョイス賞（S\$10,000）の計5名の受賞者がAPB基金芸術賞のセレモニーにおいて発表されます。審査パネルによって、展示された作品の鑑賞に続き、最優秀賞および審査員賞が授与される一方、ピープルズチョイス賞は、一般大衆が最も気に入った作品へと贈られます。支持者は、気に入った作品をこの賞にオンライン <http://www.singaporeartmuseum.sg/signatureartprize> で2011年10月1日から投票可能で、またアジア太平洋酒造協会芸術賞2011年ファイナリスト展示会において直接の投票が可能です。この投票を行った方々には、Apple MacBook Air か、ファイナリストおよびファイナリストの作品に関する、20の限定記念カタログが当たるチャンスが与えられます。

アジア太平洋酒造協会基金芸術賞2011年ファイナリスト展示会は2011年11月11日から2012年3月4日まで開催され、学芸員、芸術家によるトークシリーズ、ガイドツアーまたその他の活動が平行して行われ、一般大衆にファイナリストの作品に対する理解を進めます。

-終-

詳しくは下記をご覧ください:

付属 A – APB基金芸術賞15のファイナリスト作品

付属 B – アジア太平洋酒造協会基金芸術賞に関して

### シンガポール美術館について

シンガポール美術館 (SAM) の使命は、東南アジアそしてシンガポールの現代芸術を振興し保護することです。本館は、1996年1月シンガポール国家遺産会の下に設立されました。シンガポール美術館は、世界で最も巨大な東南アジアの現代および近代芸術作品を有しています。2009年以来、本館は、現代東南アジアの芸術作品と芸術活動を中心にしたプログラムおよび収集開発のイニシアチブに焦点をおき活動しています。地域組織および文化芸術施設との戦略的な取り組みによって、本館は、ビジュアルアート教育、交流、研究および開発を該当地域ならびに国際的に促進しています。また本館は2011年シンガポールビエネーレの開催責任者でもあります。

### アジア太平洋酒造協会基金について

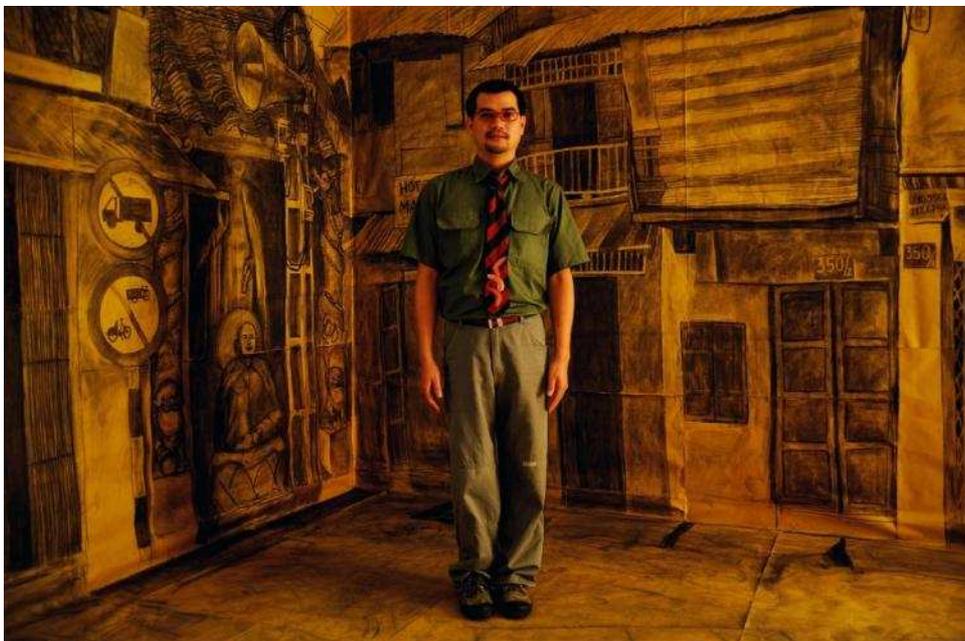
アジア太平洋酒造協会 (APB) 基金は、1994年に設立され、全人類愛的な精神で、才能を刺激し、人々の思いやりの心を燃え立たせるべく活動してきました。当協会は三つの地域開分野に力を注いでいます。すなわち、優れた人間性、創造性開発、人間主義的行動です。また、当基金は、芸術への基金、人間主義的な開発を進めるための、才能ある人材の育成、などの多くのイニシアティブを行っており、また社会に貢献するために共通の目的を掲げた個人や組織などと有益なパートナーシップを作っています。

付属 A: APB 基金芸術賞 15 のファイナリスト作品

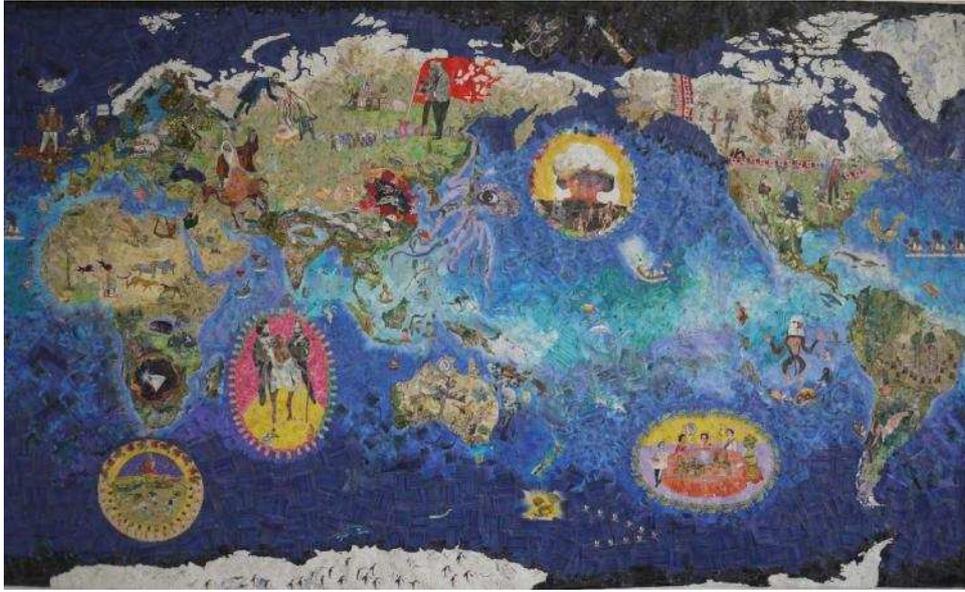
\*For artist and nominator statements as well as additional artwork images and videos of the finalist artworks, please visit <http://www.singaporeartmuseum.sg/signatureartprize/>.



**Aida Makoto | 会田誠**  
*Ash Color Mountains | 灰色の山*  
2009 – 2010  
Acrylic on canvas  
300 x 700cm  
Taguchi Art Collection



**Bui Cong Khanh | Bùi Công Khánh**  
*The Past Moved | Quá khứ đã qua*  
2010  
Charcoal on paper backdrop and photographs  
Drawing Installation: 300 x 200 x 241 cm; Photographs: 50 x 75 cm each  
Artist collection



**Chang Yoong Chia**

*The World is Flat*

2010

Postage stamps and adhesive

84 x 134 cm

Artist collection



**Chen Chieh-jen | 陳界仁**

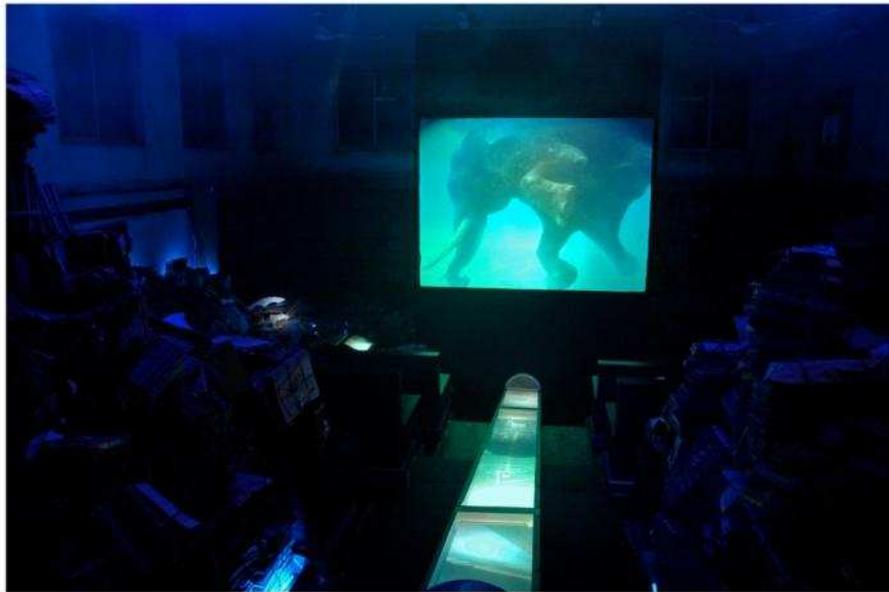
*Empire's Borders I | 帝國邊界 I*

2008 – 2009

35mm transferred to DVD, colour and black and white, sound, single-channel video, continuous loop

26:50 mins

Artist collection



Sheba Chhachhi, Indian.  
*The Water Diviner*, 2008. Public Art Project at Delhi Public Library.  
Installation with video, books, lightboxes, light&water. Dimensions: 15m x 6m(variable)

**Sheba Chhachhi**

*The Water Diviner*

2008

Installation with video, books, light boxes, light & water

Dimensions variable

Artist collection



**Ay Tjoe Christine**

*Lama Sabakhtani #01*

2010

Wood, metal, wire, brass balls

400 x 430 x 250 cm

Artist collection



**Daniel Crooks**

*Static No. 12 (seek stillness in motion)*

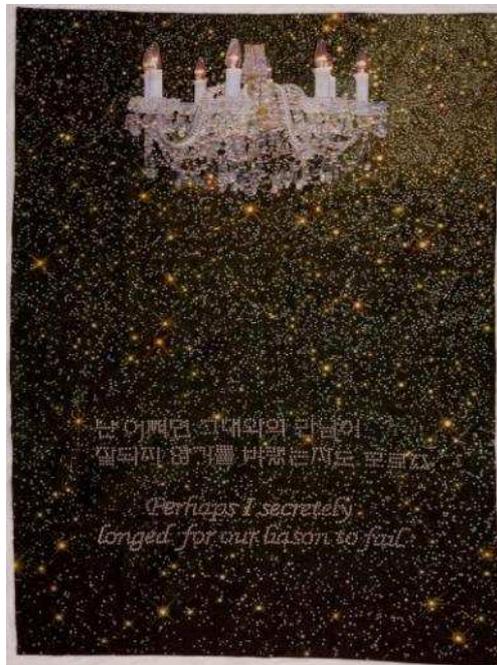
2010

Single-channel HD video (RED 2 K mastered to Blu-ray)

Dimensions variable

05:23 min

Artist collection



**Kyungah Ham | 함경아**

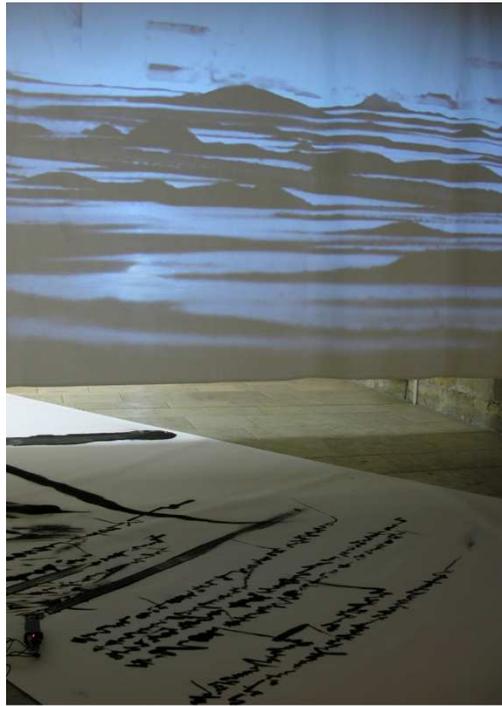
*Needling Whisper, Needle Country/Embroidery Project | Needling Whisper, Needle Country: 자수 프로젝트*

2009-10

North Korean hand embroidery on silk

Various dimensions; total 9 pieces

Artist collection



**Kim Jongku | 김종구**

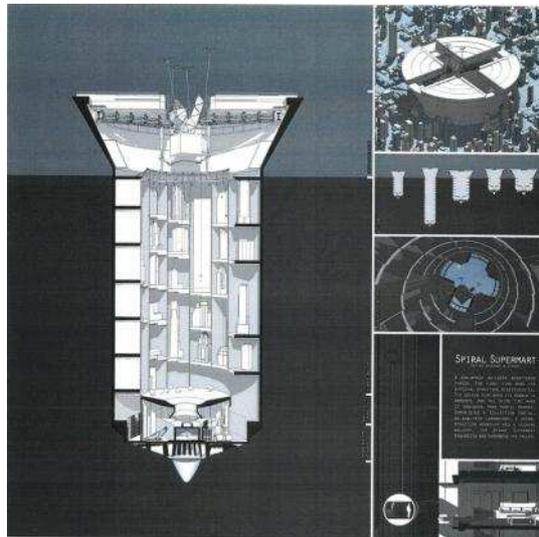
*Mobile Landscape | 움직이는 풍경*

2009

Steel powder, CC camera, LED projector, screen, paper roll

Dimensions variable

Artist collection



**Michael Lee**

*Second-Hand City*

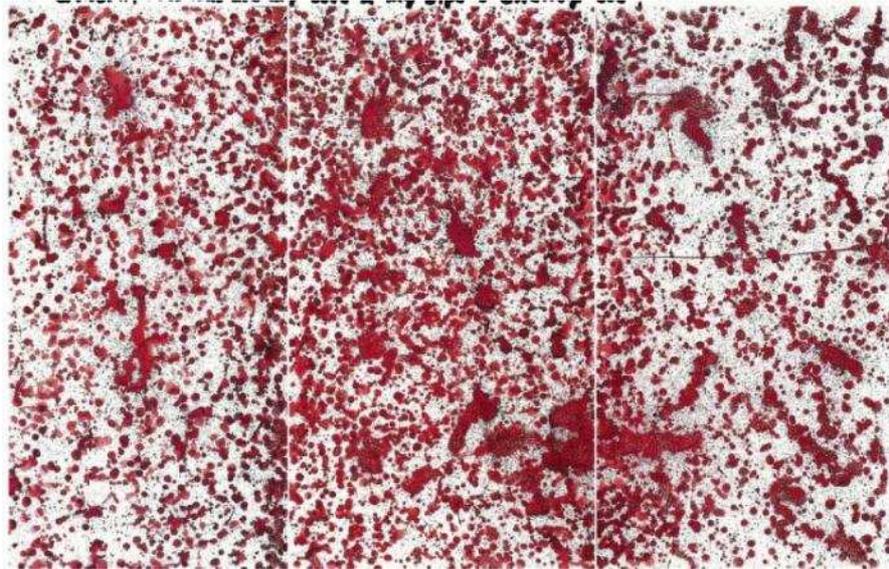
2010

Digital Print on archival paper; edition 6 of 10 + AP; set of 8 episodes

123 x 123 cm

Total 8 pieces

Artist collection



**Imran Qureshi**

*You who are my love and my life's enemy too*  
2010

Gouache on wasli paper  
216 x 365 x 5 cm (Each panel: 216 x 122 x 5 cm)  
Private collection



**Vandy Rattana | វណ្ណី រតនា**  
**រណ្តៅបែ**  
*Bomb Ponds |*

2009  
Photographs and video  
Photographs: 90 x 105 cm each, single channel video: 21: 00 min.  
Total 9 photographs + 1 video  
Artist collection



**Greg Semu**  
*The Last Cannibal Supper*  
2010  
HD Photography and light boxes, total 9 images  
Various dimensions  
Artist collection



**Rodel Tapaya**  
*Baston ni Kabunian, Bilang Pero di Mabilang (Cane of kabunian, numbered but cannot be counted)*  
2010  
Acrylic on canvas  
305 x 610 x 8 cm  
Private collection



**Yang Xinguang | 杨心广**

*Thin | 瘦*

2009

Wood

Various dimensions

Artist collection

## 付属 B:アジア太平洋酒造協会基金芸術賞に関して

アジア太平洋酒造協会基金芸術賞はプレミア審査による賞で、2008年にアジア太平洋酒造協会 (APB) 基金およびシンガポール美術館の協賛によって最初に開催されました。

本賞は、アジア太平洋地域における現代ビジュアルアートにおいて、大きな貢献をした作品と芸術家たちの卓越性を証明する賞として授与されます。過去3年間における、現代ビジュアルアートの中でもっとも大きな成果を残した作品を認知することを目標として、大きさ、主題、媒体などに関わらずすべてのビジュアルアート作品を対象としています。この3年に一度に授与される本賞は、ビジュアルアート界における最新の発展を強調し、活発な公共における議論と批評などを刺激し、さらには著名な芸術家から新進気鋭の芸術家も同様に参加できる、相互文化的な展示機会を設けることを目標にしています。

作品は、コンセプトとアイデアの優良さによって評価されます。すなわち、媒体と素材の創造的かつ、面白みのある使用。技巧、表現そして形。芸術的洞察力、解釈そして想像力とオリジナリティです。現金賞金の総額は **S\$85,000** となっており、以下の賞を含みます。

- 最優秀賞 1名: **S\$45,000**
- 審査員賞 3名: 各 **S\$ 10,000**
- ピープルズチョイス賞 1名: **S\$ 10,000** (最も多くの一般からの得票があった芸術家に送られます)

2008年の APB 基金芸術賞の初回展示会では、以下の12の国に焦点がおかれしました。

カンボディア、中国、インド、ラオス、マレーシア、モンゴル、ニュージーランド、パプアニューギニア、シンガポール、スリランカ、タイそしてベトナムです。以上の国より合計 34 のノミネートがありました。シンガポールの芸術家イェオ・チー・キョン氏が最優秀賞を受賞、またマレーシアの芸術家、アフマド・フアドB・オスマン氏、中国芸術家ツェン・ボウ氏、インド芸術家G・Rイラナ氏の三名がそれぞれ、審査員賞を受賞。モンゴルの芸術家ダヴァア・ドルジェデラム氏がオンラインおよびオンサイトでの公共からの得票を得て、ピープルズチョイス賞を受賞しました。

2011年、第二回目の芸術賞では、さらに全アジア地域を対象とし、新しい国々や地域からのノミネート受けています。たとえば、インドネシア、フィリピン、ミャンマー、ブルネイ、韓国、日本、台湾、バングラディシュ、パキスタン、ネパール、オーストラリアならびにオセアニア、太平洋諸島などからです。それぞれのノミネート者は5つまでの作品を推薦することができます。最終的に、2011年 APB 基金芸術賞に対して 24 カ国及び地域から、129名のアーティストからの 130の作品が 31名のノミネート者によってノミネートされています。